



こすきた通信

COS 下北沢通信

編集+発行=特定非営利活動法人コスファ COSFA

VOL.16
2019年8月

COS 下北沢オーナー河津さんとの 懇談会開催!

2019年7月13日、COS 下北沢オーナーの河津恵子さんをお迎えして、懇談会を開きました。NPO 法人コスファとして、各事業者がそろってお話を伺うのは、2004年9月 COS 下北沢開業以来。名古屋で展開されている社会福祉法人フラワー園のお話を、映像をまじえて伺いました。懇談会後は、みんなで事業者グループ菜のお料理を囲んで、有意義な時間を過ごしました。

フラワー園のホームページの中に、地域公益活動として、認知症カフェ・子ども未来食堂などの実施と、その意義を『「街づくり」』として新たなコミュニティに繋げていく』と書かれていました。また、「大切な仲間でもある職員とのチームワークで『優しい風を皆様に』』とも書かれていました。ユニークな発想とともに、COS 下北沢にあっても、学びたいと思いました。



河津さんのお話から

名古屋で社会福祉法人フラワー園を運営して20年以上になりますが、関わる人のモチベーションをどう保つか、関わる人をどう確保するかが大きな課題です。ハローワークや様々な媒体のほか、紹介会社も使っています。今は、就職氷河期で職がありません。四大卒・理系・30～40代の人がよく来ます。

介護は「3k」と言われますが、実際はそうではないことを広めたいと考えています。ともかく知ってもらわないことには始まらないので、福祉以外の業界の人からアイデアをもらったり、行政がらみの協議会の幹事役を引き受けて発信に使ったり、演劇を通じて職員に発信力をつけてもらったりしています。

そうした発信の一つとして、福祉の現場には多様な活動があることを知ってもらい、ここで働きたいと思ってもらえるようプロモーションビデオを作成しました。出演者はすべて若手のスタッフです。また、歌や踊りが好きな4人の女性スタッフが中心となっ

文責：(株)世田谷社 市川徹

て、介護アイドル「FEN-Girls」を結成しました。社会福祉法人の縛りから、園とは別団体に活動していますが、それなりに引き合いがあります。CDを買ってもらったら各地に出張する形で活動をしていて、打ち合わせや練習も園として認めています。

一方で、こうした取り組みに、職員がついて行けないこともあるようです。現場だけやればいいのではないかと、という意見もありました。今は就職しやすいので、簡単に辞められてしまいます。ほどよくやるのは難しいと感じています。なるべく関わる人の負担を減らすよう、例えば、腰痛予防対策も進めています。

COS 下北沢は、東京で独り暮らしをするため母親が購入したアパートが建っていた土地です。私たちの施設では、いったんやめた職員が戻ってきたり、60～80代の応募もあります。新しい世代だけでなく、多様な世代が関わる機会をつくることで、活動が続いていくことを期待しています。



フラワー園のパンフレット類
サービス別に作成されています



フラワー園のプロモーションビデオ
<https://youtu.be/k47suzBWLew>



FEN-Girlsのチラシ
地元の新聞でも取り上げられました



懇談会後の懇親会の様子



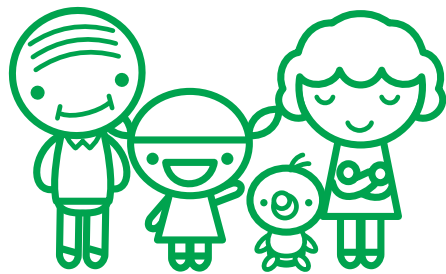
特定非営利活動法人コスファCOSFA

所属団体：キッズルームていなかあべる下北 / Space Sprout / まちづくり広場ザワーズ / 一級建築士事務所加賀谷建築設計 / タンタブルー級建築士事務所 / グループ菜

こすきた通信© VOL.16 © 1

COS下北沢を彩るみなさま

NPO 法人コスファの運営は各事業体が地域に必要な事業を順調に運営すること、自分たちの職場が地域にひらかれていることを当初からの目的にしています。今年9月1日から開業16年目を迎えますが、居場所やチャレンジスペースとして、長きにわたって定期利用をしてくださっている皆さんもまた、COS下北沢継続の一翼を担っていただいていると実感しています。それぞれの団体の素敵な活動内容を感謝と敬意をこめてご紹介します。



● 継続の利用団体のみなさん

書道教室

久しぶりに筆を持ってみたい、自信はないけど書くことが好き…色んな思いが集まって始まりました。ここならではの自由なお教室です。テーブルの都合で、現在はグループ菜に移動。毎年COS下北沢の玄関扉に年賀をお願いしています。

活動日：原則、第1月曜10時～12時



ビーズ教室

手先を動かす趣味を始めませんか？ビーズの作品づくりをそれぞれのペースに合わせて少人数で楽しんでいます。現在はグループ菜に移動。こすきた祭りには素敵な作品の格安提供や、講習会をしていただいたり、長いお付き合いです。

活動日：第2土曜10時半～12時半



ささゆり(ミニチュア作品教室)

キッズルームでいんかあべるのスタッフを中心に、グループ菜やホールを会場として、季節の風物、植物、野菜などのミニチュアを作っています。最近小学生対象のワークショップも始めました。こすきた祭りにも展示をお願いし、来場者も楽しませていただきました。

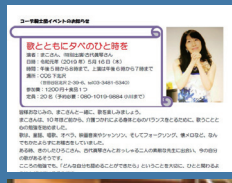
活動日：第4土曜10時～12時



ワンコインカフェバー

仲間たちとおいしいお酒を飲みながら、一つのテーマでお話しの花がさく、至福の一時をあなたもご一緒にしませんか？10年前に結成された男性中心のグループ。COS下北沢では「力仕事」ほか随分お世話になりました。一時中断しましたが、再開、各種楽器の演奏も度々。

活動日：原則、第4木曜17時～20時



ぐるうぷ縫い縫い

懐かしい布が人の手と工夫でいまに蘇る・・・ぐるうぷ縫い縫いはそんな魔法で手仕事の魅力を伝えます。COS下北沢開業前から手作りで資金集めに協力。手も口も休むことなく動かしながら丁寧な作品が出来上がります。もうすっかり「自分たちの居場所」とは嬉しいですね。

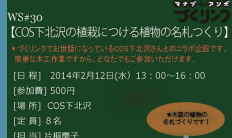
活動日：第2水曜10時半～15時半



マナブ de アソボづくりリンク

モノづくりの魅力を伝え、集まる方との交流を図りながら、ワークショップがクリエイターの一つの仕事になるかを模索しています。5年を経て、ワークショップでつけた力が社会参加に役立つようになり、心から嬉しく思っています。作成された掲示板やワークショップ用のテーブルは多くの人に活用されています。

活動日：原則、第1土曜11時～15時、第3土曜11時～18時



健康麻雀 + コミュニケーション「雀のお宿」

「来る人拒まず、去る人追わず」どんなでも Wellcome。自然体で楽しんでいます。ゲームと会話の同時進行は、脳の活性化?! 多岐にわたる情報交換等で和気あいあい。帰路に着く時の晴れやかな笑顔と、行き交うおもしろい言葉で See You again!! グループ菜のランチ、カフェの飲み物を、いつも利用していただいています。

活動日: 第1、第3、第5火曜10時～17時



昨年・今年と、絵画造形教室と太極拳教室が加わりました。

「COS 下北沢は、7 歳から 90 歳代の人達が楽しく集う場所ですね。いつも 2 階の建築事務所のお兄さんお姉さんが退社される時に、作品を見てくれるのも楽しみにしている生徒・S ちゃん。昨日は外国人の方もいらしてびっくりしていました!」

絵画造形教室講師 大内麻利子先生談



防災カフェ

地域防災を女性の視点で考え、ネットワークをつくる あみあむが主催しています。COS 下北沢の防災や防災時の対応にもお知恵を拝借しています。あみあむさんが企画開発した防災グッズのあんしんポーチも目からうろこの品ぞろえでした。

活動日: 原則、毎月第2土曜14時～16時



Frontier label

ふし文人監督を中心に活動している映画製作団体。毎年春に COS 下北沢で撮影している東京サバ女子映画シリーズは、各種映画祭で受賞しています。ホール利用申し込みの時は一瞬躊躇。「撮影中」の張り紙が必須です。様々な活動を応援する COS 下北沢のなかでもひとときユニークかもしれません。

活動日: 毎年4月～6月(不定期)



● 新規の利用団体のみなさん

太極拳アカデミー 下北沢教室

“健康・美容・護身・和 ～王式太極拳・形意拳・推手・散手・護身術他～”
夜間の利用が少なかったため、COS 下北沢としても注目です。利用者の範囲と活動の種類が広がるのはとてもうれしいことです。

活動日: 毎週土曜 19 時半～21 時



アトリエ木のね 2号店(子どもの絵画造形教室)

子ども達が生み出すものは自分自身。そっと寄り添って、聞いて、受け止めてあげることが大切にしています。比較や評価されることなく、のびのびと表現することで創造性だけでなく、個性や考えるチカラ、創造力を育てると考えます。子どもたちと先生。素敵な情景、COS 下北沢の木と漆喰の壁がベストマッチです。

活動日: 毎週月曜 17 時～19 時



● 過去の利用団体のみなさん

じょんのび会

じょんのびは新潟の方言で、のんびり・ゆっくりの意味。自分たちの活動にピッタリなので、命名されたそうです。2006 年社会福祉協議会のご紹介で 2014 年まで世田谷区の認知症予防プログラムに沿って自主活動。週 2 回、旅行プランで脳トレ、体操で体力維持。長らく COS 下北沢を支えていただきました。小田急駅改修は高齢者にはちょっと厳しくて、休会に。



ボタニカルアート

はっと目を惹く繊細な植物画。年賀状や枝折にも。優雅な彩りを添える素敵なアート。当初 201 号室のカルチャースクールの授業でしたが、その後ホールで開催。シルバーグレイの講師を中心に、おしゃれな会でした。メンバーでの個展や、こすきた祭りでの展示も。先生のご高齢で、2016 年終了。



COS下北沢 トピックス 2018～2019

- NPO 法改正に伴い、事業報告書、決算書類をホームページ上に掲載することにしました。
- NPO 法人コスファと参加事業体の組織図もわかりやすく図解し、こちらもホームページに掲載しました。

<http://npocosfa.com/>

上記 HP から「私たちについて」→ページ中程の「組織図」(PDF)

● 昨年に続いて、こすきた祭りは防災の視点で！

2018年10月27日、COS下北沢で定例の防災カフェを開催されているあみあむさんを講師にお迎えして、座学と実習！実際に一時集合所まで歩いてみました。

一時集合所も耐震に問題のある建物のそば、当日は丁度ハロウィーンで大賑わい。しかし発災時はこれ以上と実感しました。看板など落下の可能性もあちこちに。

COS下北沢の発災時の対応をわかりやすくまとめ、早急に周知するための議論をはじめることになりました。



● ホール壁面に漆喰を塗り、きれいにしました。

漆喰を分けていただく機会がありましたので、チャレンジ！201号室建築士兩名が大活躍。小さな生徒さんも貴重な経験。

秋はギャラリー恒例の展示に伴うホール利用も多く、また年に一度の忘年会開催などで賑わいました。



COS下北沢 視察・見学のみなさん

- 今年は、例年に比べれば見学者が少なかったですが、相変わらず卒業論文他学生さんの問い合わせがありました。
- 特に「下北沢で町おこし」pj企画書を持ち込んでの相談では、少々粗削りではないかとの辛口のアドバイスを。一方、NPO法人コスファも若者世代にとって魅力的な「下北沢に位置する」強味を自覚し、発信力を磨きたいと思いました。
- 北海道の秩父別町住民課の職員さんがプライベートで見学。づくりンクさんが対応してくださいました！

- 年度をまたぎましたが、2019年6月29日、こちらは元気な中高年「生涯現役ネットワーク」企画参加の皆さんの見学。お馴染みコーデ騎士団の0氏がコーディネート。



- 8月7日トラストまちづくりの紹介で福岡大学のN氏来訪。地域共生のいえ開始までの経緯や開始からの変遷、といったご質問にお答えしました。

特定非営利活動法人コスファ COSFA 会員入会・ご寄付のお願い

7月13日、オーナー河津さんとの懇談会を持つことが出来ました。その様子をお知らせしたく、こすきた通信の発行を遅らせました。今年はいんかあべるが20周年、グループ菜が30周年、そして建築に尽力いただいた(有)ペンギンオフィス25周年と、いずれもCOS下北沢を超える年月、運営スタイルは違っても地域に欠かせない先駆的な事業を継続されてきました。夢を着実に現実へ。そして更なる夢の実現へ。貴重なネットワークを紡ぐことのできた幸せと個々の努力に祝杯はあげさでしょうか。今後も健全な運営を心がけますので、引き続きのご支援よろしくお願い致します。

○会員(個人・団体)	年会費	10,000円
○賛助会員(個人・団体)	年会費	5,000円
○協力会員(個人・団体)	年会費	1,000円

【郵便振替口座】

00110-3-262382

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

【銀行口座】

三菱UFJ銀行 成城学園前支店

普通預金 4521273

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

COS下北沢はこちらです

世田谷区北沢 2-39-6

京王井の頭線「下北沢駅」西口から徒歩4分

小田急線「下北沢駅」東口から徒歩5分



発行日＝2019年8月31日

編集・発行＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

〒155-0031 世田谷区北沢 2-39-6 COS下北沢

TEL & FAX. 03-3481-5340

E-mail. info@npocosfa.com

URL. <http://www.npocosfa.com/>

編集・デザイン＝株式会社 世田谷社

E-mail. info@setagaya-sya.org

URL. <http://www.setagaya-sya.org/>

デザイン協力＝まろやかプラネット (オサノマリ)